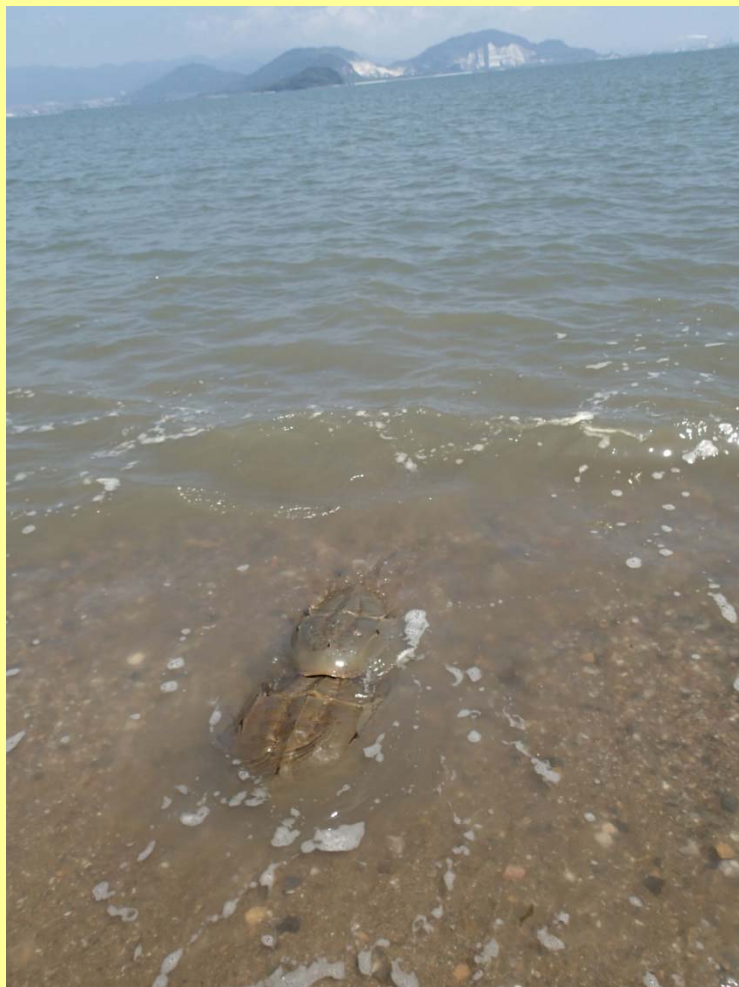


第34回沿岸環境関連学会連絡協議会ジョイントシンポジウム

我が国における沿岸域環境の現状と問題点、 および将来展望

全国の沿岸域において、現場水域の環境要因に関する長期的なモニタリングを踏まえ、先人の残した科学的知見を整理し、活字化されていない経緯や歴史を含めて整理する事を企図する。そして沿岸環境について科学的見地から正しく認識評価し、今後の恵み多い沿岸海域像を論ずることを目的とする。



カブガニ産卵地(北九州市曾根干潟)

2017年

12月8日(金) 9:30~18:40

けんみんホール 兵庫県民会館9階

〒650-0011兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 TEL:078-321-2131

〔主催〕 沿岸環境関連学会連絡協議会

〔共催〕 ひょうご環境保全連絡会, 公益財団法人ひょうご環境創造協会, 公益社団法人瀬戸内海環境保全協会, 公益財団法人国際エメックスセンター, 兵庫県環境保全管理者協会, 日本水産学会

プログラム

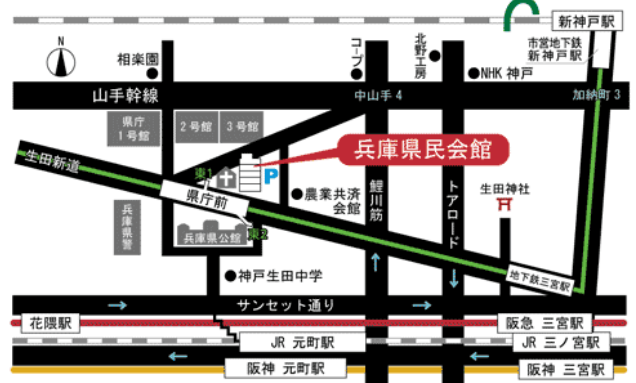
| | | |
|---------|---|--|
| 9:30 ~ | 開会挨拶 | 今井一郎(沿環連代表) |
| 9:50 ~ | 1. 東部瀬戸内海環境を巡る諸問題のまとめ 第33回沿環連ジョイントシンポジウムの議論を踏まえて 大阪湾と播磨灘の生物環境の課題 | 司会: 清野聡子(九大院工) 眞鍋武彦(元兵庫水技セ) 川井浩史(神戸大内海域セ) |
| 休憩 | | |
| 11:00 ~ | 2. 西部瀬戸内海環境の現状と問題点 周防灘及び周辺海域 広島湾を取り巻く環境の変化と赤潮 | 司会: 田中丈裕(NPO里海研) 恵本 佑(山口県保健環境セ) 高山晴義(元広島県水試) |
| 昼食 | | |
| 13:00 ~ | 3. 我が国の沿岸海域環境を見つめ直す 有明海および八代海 伊勢湾および三河湾 英虞湾 - 環境再生から新しい里海のまち・志摩へ - 東京湾 北海道沿岸 | 司会: 眞鍋武彦(元兵庫水技セ)、 牧 秀明(国環研地域環研セ) 荒木希世(熊本県農林水産部) 鈴木輝明(名城大総合学術) 松田 治(広大名誉教授) 石丸 隆(東京海洋大)・安藤晴夫(東京環科研) 嶋田 宏(北海道総研中央水試) |
| 休憩 | | |
| 15:45 ~ | 4. 将来展望 住民の立場から 行政の立場から 漁業の立場から 科学研究の立場から - 森里海のつながりを見据えて - | 司会: 小林悦夫((公財)ひょうご環協)、 今井一郎(北大院水) 中西 敬(大阪湾見守ネット) 山本郷史(環境省閉鎖性海域対策室) 樽谷賢治(西海水研有明八代セ) 田中 克(京大名誉教授) |
| 17:45 ~ | 総合討論 | |
| 18:30 ~ | 閉会挨拶 | 樽谷賢治(水産環境保全委員会副委員長) |
| 19:00 ~ | 情報交換会 | |

【シンポジウム参加費について】

シンポジウム参加 1,000円(資料代)
当日、受付にて受け取ります
申込み〆切 平成29年12月7日(木)

※情報交換会をシンポジウム終了後に
兵庫県庁2号館B1【のじぎく】で行います
奮ってご参加ください
会費 4,000円 申込み〆切11月30日(木)

【会場】けんみんホール 兵庫県民会館9階



【参加申し込みについて】

参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、第34回沿環連ジョイントシンポジウム実行委員会へメール又はFAXでお申込みください。申込み〆切 平成29年12月7日(木) * 定員(200名)に達し次第、締め切ります。

第34回沿岸環境関連学会連絡協議会ジョイントシンポジウム 参加申込書

| お名前 | 所属 | 役職等 | 電話 | E-mail | 情報交換会 出欠 |
|-----|----|-----|----|--------|-------------|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

【お問合せ・参加申込先】

第34回沿環連ジョイントシンポジウム実行委員会
北海道大学水産科学研究院
沿岸環境関連学会連絡協議会 代表 今井一郎 TEL: 0138-40-5541 ; FAX: 0138-40-5542 ; e-mail: imai1ro@fish.hokudai.ac.jp

E-mail symposium2017ekr@gmail.com